リンナイ株式会社 中部支社

倉庫から執務室へ。フロアの用途変更に合わせてトイレも刷新。

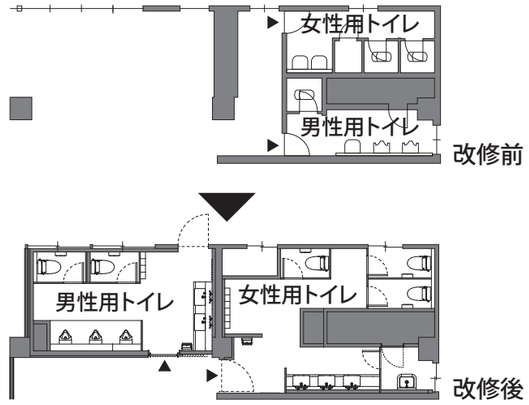
既存トイレに合わせ、清潔感とプライバシーを両立した空間を計画。女性比率の高いフロア特性を考慮し、器具数を拡充して混雑緩和を図っています。男性側も奥行きを広げて小便器の配置を工夫し、廊下からの視線を遮る設計に。清掃性と意匠性に優れた設備を採用し、快適な利用環境を実現しています。

施　　主：リンナイ株式会社
計　　画：大成有楽不動産株式会社 名古屋支店
施　　工：大成有楽不動産株式会社 名古屋支店
所 在 地：愛知県名古屋市中川区澄池町14-27
竣　　工：2025年12月（改修）

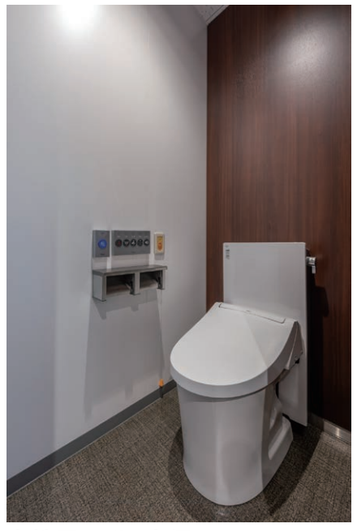
＜一般トイレ＞

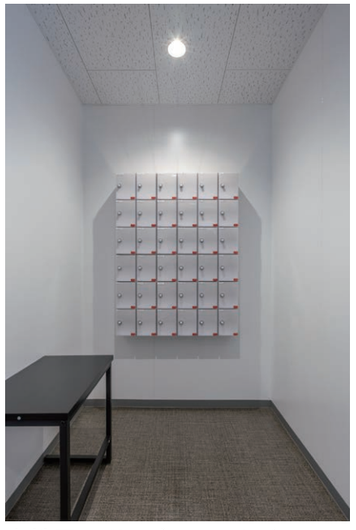
クイックタンク式床置便器	：BC-P110HM・DQ-PA150CH
シャワートイレPAシリーズ	：CW-PA21LQE-NEC-R1
センサー一体形ストール小便器	：U-A51AP
マーベリイナカウンター シェルフ一体タイプ	：MB-550HT5W
自動水栓一体型電気温水器	：EHMN-CA3SC3-222C-MB
自動水石けん供給栓	：KS-933MTP-MB
バック照明付鏡、スリムミラー（防錆）	：MH-451NBJ, KF-D3611AS
ハンドドライヤー	：KS-570AH

男性用トイレ 洗面



平面図


女性用トイレ 大便器


女性用トイレ パーソナルボックス

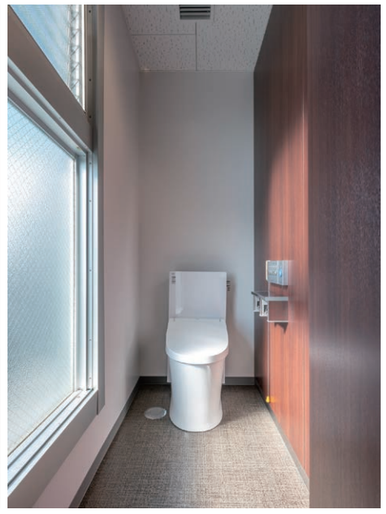
トイレ入り口まわり、トイレサイン

建物外観

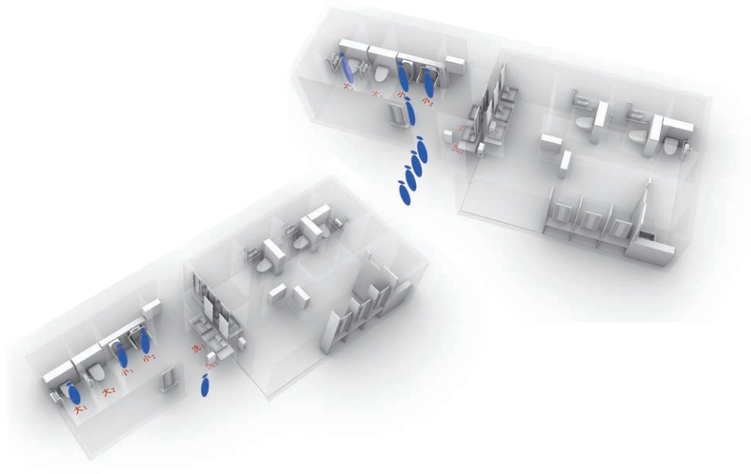
掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。（許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。）

リンナイ株式会社 中部支社

洗面はスマートな見た目のボウル一体形で、自動水栓・オートソープで衛生的。シェルフ付きでドライエリアも完備し、足元もすっきりさせて清掃性を高めました。



小便器は配置を工夫し、利用者のプライバシーに配慮した設計に。大便器は連続洗浄が可能で、操作部をリモコンにしたことで見た目もすっきりさせています。



混雑予測を実施。（※最終プランとは器具数やレイアウトが異なります。）

LIXIL A-SPEC Pro 担当者より

LIXILでは、『つくるトイレの方向性を決めたい』、『計画しているプランで混雑しないかチェックしたい』など、皆さまのお悩みに伴走するスタイルで、検討段階や情報量に合わせたトイレの [レイアウト] や [器具数] などのご提案をしております。
今回は、女性社員の割合が多く、器具数をどの程度増やせば昼休み休憩時などでも待ちが発生しないか、「A-SPEC混雑予測シミュレーション」を活用しながら器具数やレイアウトの初期検討をしました。検討したトイレ空間を平面パースでお出しし気になる点を早めに見つけていただきながら、既存トイレの横にあった倉庫をトイレ空間に転用した新しいトイレ空間をつくるお手伝いをいたしました。

A-spec Pro by A-spec
A-SPECのテクノロジーを活用したデータに基づく迅速なトイレ空間提案

駅・商業・官公庁・工場・オフィス等の「パブリックトイレ」の計画を、LIXILの専任チームがスピーディにサポートするサービスです。自動設計技術やデータを活用し、プラン検討と合意形成をお手伝いします。

01：あらゆるフェーズのお困りごとに対応したトイレ計画をサポートします。
02：プロ目線のトイレ空間の提案を、非常に短納期でお受け取りいただけます。
03：熟練の設計者の知見とデジタルツールを融合し、新感覚の設計体験をご提供します。

お客様の声

リンナイ株式会社 営業本部 お客さま統括部 業務推進室 技官 大橋 治 様
リンナイ株式会社 営業本部 営業企画部 テクニカルサポート室 課長 塩澤 宏之 様
大成有楽不動産株式会社 名古屋支店 リニューアル室 室長 岩田 重人 様
大成有楽不動産株式会社 名古屋支店 リニューアル室 青木 政雄 様

改修のきっかけを教えてください。

塩澤様 今回、倉庫や物置だった4階と5階を新たに執務スペースへ改修することになり、それに合わせて老朽化が進んでいたトイレも全面的にリニューアルすることにしました。

トイレを改修するにあたっての課題はありましたか？

塩澤様 改修前のトイレは、男女共用の入り口には扉がなく、一部にはまだ和式便器が残っていました。洗面も学校にあるようなステンレスの流し台という状態で、オフィスとして使うにはいろいろと課題がありました。さらに、執務フロアにすることで利用人数が増えるため、器具数も見直して増やす必要がありました。

岩田様 今回、4階は女性社員の比率が半数を超え、5階でも6割ほどになる見込みです。従来よりも女性の利用が集中しやすくなることから、「できるだけ混雑を避けたい」というご要望をいただいていました。そこで、LIXILの混雑予測シミュレーションも活用しながら、これまでより女性用トイレに大便器を増やせるよう、レイアウトを工夫しています。

どのようなトイレをイメージされましたか？

大橋様 先に改修した3階の内装や器具の雰囲気に合わせて全体のイメージを統一し、プライバシーがしっかり守られ、清潔感のある空間を目指しました。

プランニングのポイント・工夫した点を教えてください。

岩田様 移動できないパイプやダクトといった構造上の制約がある中で、最適な器具数を配置しつつ、動線が重ならないように扉の位置や向きにも気を配りました。特に女性用トイレは変則的な配置になったこともあって苦労しましたが、一方で、男性用トイレは理想に近いレイアウトを実現できました。明るく広々とした、モデルケースになるような仕上がりで、限られた条件の中でも高い利便性をしっかり確保できたと思います。

青木様 先に施工をした4階の改修では、「床の不陸（ふりく）」が課題として残ったのですが、5階の改修ではその反省点をしっかり活かすことができました。その結果、施工品質をさらに高められたと感じています。

A-SPEC Proによる混雑予測シミュレーションやプラン検討のサポートはいかがでしたか？

岩田様 5階の改修では、初期段階からシミュレーションを使った提案をいただき、適切な台数やレイアウトについて何度も検討を重ねました。平面パースも合意形成にとても役立ちましたし、デザインもシミュレーションもスピーディに対応いただけて、とても満足しています。最近のオフィスでは「台数を増やしたい」という要望が多いのですが、実際には“台数不足”よりも“動線の悪さによる使い勝手の低下”が課題になるケースも少なくありません。やはりスムーズな動線設計は重要だと改めて感じました。

改修後の反響はいかがですか？

塩澤様 今回の改修プロジェクトは各フロアに入居しているメンバーが主体となって、自分たちの部署や働き方を踏まえながら計画を進めるスタイルをとりました。大成有楽不動産さんにも相談しながら、限られた空間の中でも細かな配慮が行き届いた、より良い計画に仕上げられたと思います。

大橋様 新しくてきれいなトイレになって、毎日とても気持ちよく使えています。混雑状況についても、男性用トイレは特に問題なくスムーズです。女性用トイレは休憩時間などに利用が集中する可能性はありますが、今のところ社員から不満の声も出ておらず、安心しています。

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。（許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。）